



平成 16 年 11 月 5 日

各 位

会社名 駒井鉄工株式会社  
代表者名 代表取締役社長 笠畑恭之  
(コード 5915 東証・大証第 1 部)  
会社名 宮地エンジニアリンググループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 澤井廣之  
(コード 3431 東証第 1 部)

駒井鉄工株式会社と株式会社宮地鐵工所による  
技術提携契約の締結について

駒井鉄工株式会社（本社：東京都台東区、社長：笠畑恭之）と宮地エンジニアリンググループ株式会社のグループ会社である株式会社宮地鐵工所（本社：東京都中央区、社長：縣 保佑）は、平成 16 年 5 月 11 日の基本合意に基づき、本日、両社の取締役会の決議を経て、技術提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 技術提携の目的

駒井鉄工株式会社と株式会社宮地鐵工所とは、永年にわたり鋼橋・鉄骨等の社会資本の建設に携わってまいりましたが、昨今の建設事業の縮減とこれに伴う競争の激化により、両社を取り巻く経営環境は、益々厳しくなっております。このような環境下、両社は、それぞれ保有する技術を相互に有効活用するとともに、顧客のニーズに応えうる新技術の研究開発を共同で実施し、コスト・品質・技術力および提案力の更なる強化を図るため、技術提携契約を締結することといたしました。

2. 技術提携の内容

下記項目について合意いたしました。なお、今後、必要に応じて技術提携範囲の拡大を検討いたします。

(1) 共同研究開発の実施

下記のテーマについて、共同研究開発を実施いたします。

品質向上・工期短縮・コスト縮減に対応する技術開発および最適化の研究  
既設橋梁の調査・診断および補修・補強に係わる総合的な保全技術の研究開発  
設計・原寸・CAM・生産管理等のデータ連携システムの開発  
鋼橋の疲労損傷を低減する製作工法の研究開発

- (2) 研究・実験設備およびソフトの共同使用
- (3) 両社の独自開発技術の相互利用
- (4) 両社の開発製品およびソフトの統合または改善による機能・品質の向上
- (5) 架設機材および応急橋等の相互利用と共同開発
- (6) 技術者の共同研修・技術検討会等による技術交流
- (7) 安全・品質向上の共同パトロールの実施

### 3. 技術提携の推進体制

平成 16 年 5 月 11 日の基本合意以後、両社の社長を共同議長とする「提携委員会」で審議してまいりましたが、今後も提携委員会を技術提携内容の検討と提携の推進母体といたします。

### 4. 今後のスケジュール

平成 16 年 11 月 6 日より、順次実施いたします。

5. 当事会社の概要（平成 16 年 3 月 31 日現在）

（ ）は連結

商号	駒井鉄工株式会社	株式会社宮地鐵工所
事業内容	総合建設業 橋梁・鉄骨その他鋼構造物の設計、製作、架設、据付	総合建設業 橋梁・鉄骨その他鋼構造物の設計、製作、架設、据付
設立年月	昭和 18 年 4 月	昭和 13 年 4 月
本店所在地	大阪市港区磯路 2 丁目 20 番 21 号	東京都中央区日本橋大伝馬町 7 番 5 号
代表者	代表取締役社長 笠畑 恭之	代表取締役社長 縣 保佑
資本金	6,619 百万円	4,668 百万円
発行済株式総数	36,432,711 株	59,744,543 株
株主資本	35,760 百万円（36,921 百万円）	15,977 百万円（16,026 百万円）
総資産	59,389 百万円（61,319 百万円）	42,194 百万円（42,349 百万円）
決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
従業員数	300 名(379 名)	468 名（517 名）
主要取引先	国土交通省、都道府県、各公団・公社、大手建設会社	国土交通省、都道府県、各公団・公社、(株)大林組
大株主および株主比率	日本生命保険相互会社 5.44% 株式会社三井住友銀行 4.94% 株式会社りそな銀行 4.94% 三井物産株式会社 3.93% JFE スチール株式会社 3.72%	宮地エンジニアリンググループ株式会社 100% (注)
主要取引銀行	(株)三井住友銀行 (株)りそな銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)UFJ銀行 (株)東京三菱銀行	(株)東京三菱銀行 (株)八十二銀行 三菱信託銀行(株) (株)三井住友銀行 (株)千葉銀行

(注) 平成 15 年 9 月 29 日に(株)宮地鐵工所と宮地建設工業(株)は株式移転により共同持株会社「宮地エンジニアリンググループ株式会社」を設立し、(株)宮地鐵工所はその完全子会社となりました。

6. 当事会社の最近3期間の業績（連結）

（単位：百万円）

決算期	駒井鉄工株式会社			株式会社宮地鐵工所		
	14年3月期	15年3月期	16年3月期	14年3月期	15年3月期	16年3月期
売上高	40,497	40,796	36,717	33,715	30,078	28,382
営業利益	30	429	51	1,598	1,460	577
経常利益	13	470	88	1,641	1,525	617
当期純利益	891	163	849	471	398	182
1株当たり 当期純利益 （円）	24.16	4.45	23.27	7.81	6.77	3.09
1株当たり 年間配当金 （円）	8.00	7.00	7.00	5.00	5.00	10.00
1株当たり 純資産額 （円）	1,019.86	1,011.95	1,013.73	269.56	263.63	268.26

（注） 株式会社宮地鐵工所の平成16年3月期1株当たり年間配当金10円は完全親会社たる宮地エンジニアリンググループ株式会社に対して行ったものであり、株主の皆様への配当金につきましては同社から5円を実施いたしました。

7. 今後の見通し

本提携により、合意した提携内容について速やかに実施してまいります。現時点では両社の業績等への影響は明らかではありません。

本件に関するお問い合わせ先

駒井鉄工株式会社

取締役常務執行役員

海老澤 正博

電話 03 ( 3833 ) 5101

株式会社宮地鐵工所

専務取締役 経営企画本部長 宮地 達雄

電話 03 ( 3639 ) 2111

以上